

収納 ヴィータス パネル 商品特長

暮らしが変わる収納

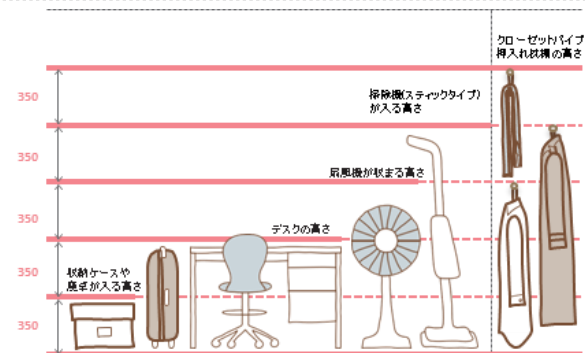
「ヴィータス パネル」には、収納スペースを最大限に活かすアイデアとノウハウがあります。

01 350mmの法則

高さが350mmピッチなら、ほとんどのモノは収納できます！



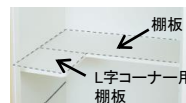
棚の位置を決めるのは意外と難しく、入るモノと入らないモノができてしまい管理するのも大変です。
350mmピッチでレールが付いている「ヴィータス パネル」なら、収めたいモノが無理なく収まり、楽に収納できるようになります。



02 使いきれ

POINT1 L字使いの棚で見える化できる。

奥にしまったものは見えにくいので忘れられがち。そこで棚板をL字に配置すると、収納した物が見やすく管理がしやすくなります。



体が一步入るので、奥まで見やすく取り出しやすい！

POINT2 奥行きは前後に活用できる。

パイプの位置は高さも奥行きも自由に移動可能。手前にパイプを付ければ、奥に収納棚を設置できます。

掛けた洋服の後ろに物が収納できます。



押入れや物入れのように奥行きが深い収納は、手前と奥に分けると、空間が効率的に使えます。

03 自分でできる

「レール引っ掛け方式」だから自分で簡単に変えられる。



350mmのレールを基準に棚板、パイプ、フックが自在に設置できるので、暮らしの変化に合わせて一番使いやすい収納スペースのカタチがつけれます。

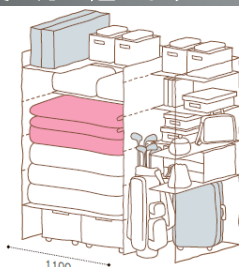
取付もとっても簡単！

いろいろな使い方が選べます！

case01

クローゼットタイプ

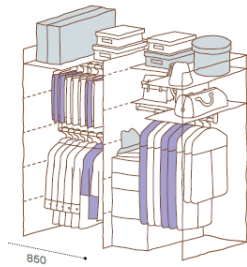
モノに合わせて、幅、高さ、奥行きを簡単に換えられることで、押入れをより使いやすいカタチに。



case02

押し入れタイプ

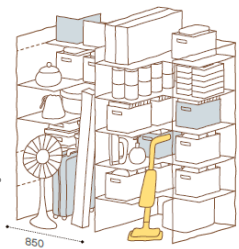
洋服のアイテムに合わせて迷うことなくパイプ位置を決めることができ、棚板やパイプ等を自由に設置できます。



case03

物入れタイプ

棚板をL字型に設置することで、出し入れしやすく、全体に目が行き届く空間に。手前には背の高いモノも収納できます。



case04

デスクタイプ

欲しかったワークスペースにすることも可能です。空間を活かして部屋の使い方でも変えることができます。

